

【会議録】

主 題 令和5年度 第1回つくばみらい市地域公共交通会議

- 日 時：令和5年4月28日（金） 午後2時～午後3時
- 場 所：つくばみらい市役所谷和原庁舎 2階 会議室 1、2
- 出席委員：秋山義継会長、古谷隆夫副会長、武藤成一委員、田中正利委員、澤嶋政志委員、服部 透委員、國下裕司委員、仲野俊二委員（代理：玉村翔太氏）、寺田明弘委員（代理：山浦俊一氏）、松本讓二委員（代理：飯島宣昭氏）、八木岡道孝委員、豊島美智子委員、島崎邦雄委員、東ヶ崎祐二委員、笠川輝章委員、神達隆樹委員（代理：坂巻直彦氏）、大久保益雄委員、細谷知英委員（代理：上田洋輔氏） 以上 18名
- 欠席委員：富山和之委員、小川一成委員、山野井周一委員、海老原弘委員、池田和美委員 以上5名
- 事務局：都市建設部 飯泉部長
都市計画課 成嶋課長、藤倉課長補佐、堀越係長、岩上主事
- 傍聴人：0名

- 次第
 - 1 開会
 - 2 委嘱状交付
 - 3 会長あいさつ
 - 4 議題
 - 報告事項
 - (1) 令和4年度 利用実績について
 - (2) コミュニティバス再編について
 - 協議事項
 - (1) 新高校生等に対するリーフレットの配布計画（案）について
 - 5 閉会

●会議要旨
議題

報告事項

- (1) 令和4年度 利用実績について
令和4年度におけるコミュニティバス・筑波学園病院 病院バス・J Aとりで総合医療センター病院バス・デマンド乗合タクシーの利用実績について報告した。
- (2) 地域公共交通計画の策定について
コミュニティバス再編のスケジュール等について報告した。

協議事項

- (1) 新高校生等に対するリーフレットの配布計画（案）について
新高校生等に対するリーフレットの配布計画（案）について説明し、承認された。

●会議録

- 1 開会（午後2時）
- 2 委嘱状交付
 - ・人事異動により、新しく委員になられた方に委嘱状を交付した。

3 会長あいさつ

4 議題

報告事項

(1) 令和4年度 利用実績について

- ・令和4年度におけるコミュニティバス・筑波学園病院 病院バス・J Aとりで総合医療センター 病院バス・デマンド乗合タクシーの利用実績について報告した。

【質疑等】

委員意見：令和3年度と比較してコミュニティバスの利用者が大きく増加したことについて、事務局はどのような分析をしているか。

事務局：まず、令和2年度に再編した現在のルートが定着してきたことが考えられる。また、昨年度地域公共交通計画を策定するにあたり実施した利用者アンケートでは、コロナ禍で外出を控えていた方たちの外出が徐々に増え始めたことや、お試し乗車の機会に家族で乗っていただいた方がいたことが分かっている。こういったことの積み重ねが表れてきたと分析している。

会長：公共交通はできるだけ利用度を高めていかなければならない。利用実績を参考にしながらルート再編、運行を心がけていきたいと思う。

委員意見：コミュニティバスの関係で2点ほどある。1点目は「みらい平通勤ライナー」についてである。通勤という観点からいうと、1番利用があつていいと思うが、あまり利用者が伸びていないように感じられる。これは朝の3便しかないことが関係しているのだろうか。もう1点は便数の効率化を進めていくにあたって、1便当たりの利用人数を出していただきたい。1年間365日で、どの時間帯、どのルートが多く使われているか、これも1つの評価基準となるので、その観点の指標も出していただきたい。

事務局：みらい平通勤ライナーについてだが、委員のおっしゃるとおり朝のみの運行となっているのが関係していると考えられる。5台の車両で7つのルートを運行しているので、帰宅時間帯の運行については、難しい状況となっている。1便当たりの利用人数、効率化については、事務局としても重要だと考えているので、今後実績をまとめる際の参考にさせていただく。

会長：無駄のない公共交通を進めていくには、ルートの検討、利用実績を細かく分析していかなければならない。

委員意見：デマンド乗合タクシーの利用実績だが、年齢別の利用状況を教えていただきたい。

事務局：年齢別の利用実績については、高齢者の利用が多い状況となっている。詳細については、後日資料を委員皆様に送付させていただく。

(2) コミュニティバス再編について

- ・コミュニティバス再編のスケジュール等について報告した。

【質疑等】

会長：地域の中での利用者の世代も変化していき、試行錯誤しながら進めていかなければならない。また、費用についても最適化していかなければならない。委員の皆様のご意見はもちろん、さまざまなデータを活用し、よりよい公共交通体系をつくっていきたいと考えている。

委員意見：スケジュールについて、大まかな部分は問題ないと思うが、先ほどの説明だと、現状の5台のバスで新しい地域も運行するとなると、既存のルートにも影響が出てくると思う。変更点が多い場合、国への申請期間がこのスケジュール感だと厳しいと考える。一般的にこういった申請は後ろに押す可能性が高いため、

少し前倒しするイメージで進めていくのがいいと思う。

協議事項

- (1) 新高校生等に対するリーフレットの配布計画（案）について
・新高校生等に対するリーフレットの配布計画（案）について説明し、承認された。

【質疑等】

会 長：こういった機会に公共交通を利用してもらうと同時に、学校教育のなかでも公共交通の重要性を伝えていけたら、バス路線、あるいは地域の公共交通の在り方について若い方々も関心をもっていただけたらと思う。

5 閉会（午後3時）

●配布資料

- 【資料1】 令和4年度 利用実績について
【資料2】 コミュニティバス再編について
【資料3】 新高校生等に対するリーフレットの配布計画（案）について